



インスピレーションになろう



パリー・ラシン
2018-19年度国際ロータリー会長

No. 29

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“価値あるロータリーを”

- ①居心地のいいクラブ
- ②いつでもどこでも誰とでも親睦
- ③会員同士が刺激しあい、尊敬しあい、お互いの活力になろう
- ④ロータリーの価値を意識しよう

例会記録 (2019. 2. 22 (金)) 通算3, 203回

◆開会・点鐘

◆ロータリーソング「我等の生業」

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介

キッコーマン食品株式会社 近畿支社
越智 健一 様 坂寄 徹太 様

◆歓迎歌「松の緑」



越智健一 様 坂寄徹太 様

◆プログラム予定

3月2日 (土)	3月8日 (金)	3月13日 (水)	3月22日 (金)
移動例会 (1日分) 東播第2グループ I.M. 加古川平成 ロータリークラブ	卓話「受動喫煙 防止対策について」 MHPS 産業医 高原 香氏	高砂青松RCとの合同例会 (ウエディング/レス鹿島殿) (15日分) 「なぜあの会社の女性は イキイキ働いているのか？」 (株) Be Magical Solutions 稲澤 康博氏	卓話「海外の学校教育を 通しての異文化理解」 元兵庫県立加古川東高等 学校長 田中 陽三氏

◆出席報告

本日2月22日 会員数42名 出席者 34名 出席率80.95%
前々回2月 8日 会員数42名 修正出席者41名 出席率97.62%修正

◆MAKE-UP

桂田 重信会員	e-CLUB	2月21日 (2月22日)
守光 隆会員	e-CLUB	2月20日 (2月15日)
落合 計夫会員	e-CLUB	2月19日 (2月 8日)
堀 直樹会員	e-CLUB	2月19日 (2月22日)
森本 幸吉会員	e-CLUB	2月20日 (2月22日)
脇谷 政孝会員	地区大会	2月20日 (2月15日)
後藤 純次会員	e-CLUB	2月19日 (2月22日)
増田 章吾会員	e-CLUB	2月18日 (2月15日)
加茂 良祐会員	e-CLUB	2月17日 (2月15日)
鎌谷 雅彦会員	e-CLUB	2月14日 (2月15日)
増田 章吾会員	e-CLUB	2月 8日 (2月15日)
佐野 敏晴会員	e-CLUB	2月15日 (2月15日)



親睦・出席委員会
池本和正 副委員長

◆委員会報告

クラブ奉仕委員会
脇谷政孝委員長



◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

坂井 智代会長……キッコーマン食品株式会社 越智様、坂寄様。
本日は卓話よろしく申し上げます。

後藤 宗久幹事……キッコーマン食品株式会社 越智様、坂寄様。
本日は卓話よろしく申し上げます。

脇谷 政孝会員……工場オールスターズの皆様、浜風駅伝での
力走お疲れさまでした。
キッコーマン食品株式会社近畿支社 越智様、
坂寄様。本日の卓話よろしく申し上げます。

早退1名



高木史郎 S.A.A.

◆幹事報告

〈国際ロータリー第2680地区より〉

◎2019年国際ロータリー年次大会（ハンブルグ大会）参加旅行案内が届いております。詳細は回覧で確認をお願いします。

◎3月2日開催の『東播第2グループIM』での駐車場のご案内が届いております。詳細は回覧で確認をお願いします。

〈例会変更のお知らせ〉

◎姫路南RC

3月11日（月）→ 職場例会に変更になります。

〈その他〉

◎『ハイライトよねやま227号』が届いております。

◎『公益財団法人ひょうご子供と家族福祉財団』より近況報告が届いております。詳細は回覧で確認をお願いします。



後藤 宗久 幹事

◆会長の時間

「ロータリーの目的の変遷」

月に一度は、ロータリーの話をしようと思っていますので、今日は、ロータリークラブの目的が昔とは変化していることについてお話します。日本のロータリークラブがこれまで伝統的に重要としてきたことそれは、例会重視、職業人の集まり（一業種一会員制としていること）、職業理念、倫理の重視、個人奉仕でした。我々はそれぞれの職業を代表する職業人としての自覚をもち、それをもとにした研鑽がロータリアンとしての務めであり、個人としてしっかりと奉仕の理念を身に着ける、まさにこれがロータリーの神髄とされてきました。

ところが、1995年ころより、RI（国際ロータリー）の目的とするところがずいぶんと変化しています。規定審議会での決定事項を時系列で追っていくと、RIがさらなる会員拡大を求めて、会員基盤の多様性、ロータリー財団主導による団体奉仕への傾斜のもと様々な改革を進めていることがわかります。現在のRIが示すクラブの目的は、①奉仕プロジェクトを実施し、②会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、③ロータリー財団を支援し、④クラブレベルを超えたリーダーを育成することとしています。

我ら高砂ロータリークラブは古き良き時代の伝統を重んじますが、それはいまのRIが目的とする方向性とは乖離しています。どう乖離しているのかを具体的に示します。まず日本のロータリー活動で最も大事にしているのは例会参加です。それに対しRIは奉仕プロジェクトを重視しています。またロータリー会員になる人の条件をこれまでは職業人と



坂井智代 会長

してきましたが、R Iは、職業人でなくてもリーダーシップを持つ人で奉仕する人であればいいとしています。また、ロータリーの根幹となる職業奉仕においては、職業理念や倫理の重視を大切にしてきましたが、R Iはプロジェクトだと言っています。また奉仕の主体は、個人奉仕とされてきましたが、R Iは団体奉仕だと言っています。

ポールハリスは、「世界は絶えず変化している。そして私たちは世界と共に変化する心構えがなければならない。ロータリーの物語は何度も書き換えられなければならない」と述べています。まさにR Iはロータリー物語を書き換えようとしており、それを受けて我々もどう変革するのかをしっかりと考えていかないといけないようです。

(参考文献：2680地区2018-2019年度矢野ガバナー月信3号ガバナーズレター)

◆本日のプログラム

卓話『ワイン概論・ワインと料理のマリアージュ』

キッコーマン食品株式会社 越智 健一 様 坂寄 徹太 様



鎌谷雅彦 プログラム副委員長



坂寄徹太 様 越智健一 様



会 長 坂井 智代 幹 事 後藤 宗久
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 加茂 良祐
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/